

HANAMIZUKI

はなみずき

学報 Vol.54

2024年

山陽女子短期大学

〒738-8504 広島県廿日市市佐方本町1-1
TEL (0829) 32-0909 FAX (0829) 32-0981

<https://www.sanyo.ac.jp>

発行責任者 室津 史子

印刷 株式会社インパルスコーポレーション

山陽女子短期大学キャラクター

Sun♡Chu

さん

ちゅ



sun♡chu
さんちゅ
です♡

はじめまして♡



学長挨拶

ゆるぎなく

山陽の丘は変わらず優しい自然の息吹を感じさせてくれています。緑に包まれ、清々しさにあふれる中、学生の皆さんは、それぞれの未来に向けて学びを深めていることでしょう。

さて、本学の教育における実践目標は「愛・優・輝」であることは入学時にもお伝えしました。実践目標は、「未来に輝く女性の育成」という建学の精神について、さらに分かりやすい形で示されたものです。平成17年に掲げられてから20年になります。

この間にも社会は目まぐるしく変化しました。IT技術は進歩し、人工知能(AI)の活用に関するニュースも頻繁に耳にするようになりました。今の学生達はデジタルネイティブと言われる世代でしょうか。共に歩むために、私達は常に学び続けなければなりません。

このような時代の流れの中、これから先の20年で、皆さんが望む女性像も更に変わっていくでしょう。また、教育システムや提供する知識も、適宜、時代に即した新たなものへと移行していくことでしょう。それでも、一人ひとりの個性を大事にして、人としての温かさを備えた魅力ある女性を育む、本学の教育姿勢はゆるぎないものでありたいと思います。「愛・優・輝」を実践しつつ、豊かで実り多い学生生活となりますように。



学長
室津 史子



スイーツハウスの活動を紹介します。

私たちは月に一度、菓子製造業の営業許可を取得した学内施設で、広島県産の食材を使用したお菓子作りをしています。コロナウイルスが落ち着いてきたこともあり、現在は栄養調理コースの2年生が中心となって、学内での焼き菓子販売を目指しながらお菓子作りを楽しんでいます。学科・学年を問わず、和気あいあいとみんなで楽しめるサークルです。

学生のみなさん！お菓子作りが好きな方、お菓子を食べることが好きな方なら大歓迎です！焼き菓子だけではなく、生菓子やSNSで流行っているスイーツなど、作ってみたいものは何でも挑戦することができますよ。

2023
年度

スポーツ大会

2023.6.16





人間生活学科

新入生の声

人間心理コース 1年 松尾 美玖



緊張した気持ちで迎えた入学式、生徒から学生になる生活がスタートしました。私は将来、社会福祉に関係する職業に就いて社会に貢献したいです。特に、子どもの福祉と子育て支援について興味をもちました。したがって、子どもの発達や、子どもを育てる親に対してどんなことを手伝えるのかについて学びを深めていきたいです。さらに、心理学に関わる検定に加えビジネスに関する資格取得も目指しています。不登校になっている子どもたちの力になるために心理学を学び、同時にビジネススキル、カウンセリング演習でのグループワークを通して、コミュニケーション能力を身につけていく2年間を過ごしていきたいです。

最後の学校生活になるこの2年間で、悩んでいる子どもを1人でも多く助けることのできる人材を目指し、1日1日を大切に励んでいきます。

医療秘書実務実習に参加して 医療事務ビジネスコース 2024年3月卒 佐々木 南緒



私は医療法人 JR 広島病院で、5日間の実習を行いました。受付・会計や総合受付、多くの診療科の見学などをさせて頂きました。仕事の裏側を間近で見ることができたので医療事務としての仕事の流れが実習前よりもイメージやすくなりました。

見学した中で私は NST (栄養サポートチーム) が一番印象に残りました。会議をしている様子や担当看護師の方と情報を共有しているところ、病室で患者様と話している姿を目の当たりにして、病院全体の連携がとても重要になっていると感じました。

沢山の職種の方がいる病院での実習ということで緊張しましたが、その分多くのことを学ぶことができました。施設が大きいからこそ患者様一人一人のことを考えて行動することが大切だと感じました。また、この実習を通して自分の改善点を新たに見つけることができたので向上させていきたいです。

今回の実習で習得したことを就職先でも活かしていきたいと思えます。

特論発表会

人間生活学科での学びの集大成の一つである「2023 年度特論発表会」を実施しました。この発表会は、「〇〇特論」と呼ばれる問題発見、解決、プレゼンテーションなどの能力を養うことを目的とした講義の一環として行われています。この年度は、学習工学、情報管理、医療関係、ビジネス、映像文化、人間心理の6個の特論がありました。

発表内容は2年生がそれぞれ興味のあるテーマについて担当教員の指導の下で調査、研究、制作した結果です。今年は、性格診断テスト MBTI等近年話題になっているもの、2040年問題や高度医療・人材育成拠点(新病院)構想等の医療に関連の深いもの、漫画やアニメ等のサブカルチャーに関するもの等と非常に多岐にわたるものでした。この特論発表会での経験を生かして、これから始まる新しい人生をよりよくする手掛かりになりますことを祈っています。

テーマ	
<ul style="list-style-type: none"> 「PSYCHO-PASS サイコパス」の魅力 マスタをつける人の心理 軽度認知障害(MCI)について—脳トレとサブメントで実行を遅らせる！?— 悪かれる異性の声について 漫説・アニメ「ONE PIECE」はなぜ人気なのか—世界で愛されるわけとは— MBTIのFとTの違い 日本のアニメが世界に与える影響とは 韓国ドラマと日本ドラマの比較 日本のコメディ・コメディのCMについて—現代と昔の比較— パッドエンドの映画の製作者の意図 歴代の刑事ドラマの比較について 映画館離れの裏面 	<ul style="list-style-type: none"> 個人化エージェントによる学習方法について—「AI」が「人」にどう影響したか— サウンドスケープとその活用事例の紹介—音の世界に誘い入れる— 山口県のライブ市場とロックフェスティバルの現状について Live2Dによる動きのある個人キャラクターの作成 「2040年問題」—医療費にどう影響するのか— 広島県「高度医療・人材育成拠点(新病院)構想」の地域医療に与える影響 なぐさ—自分やできる対話— アトピー性皮膚炎—原因と身近な皮膚疾患— フルーツアレルギー—原因と対処法— アニメーションの絵巻—一本をたし、ルールとしてはいけないこと— 自律神経について—役割と重要性— 依存症—原因と治療— 折り紙—メリットと楽しみ方—



春季インターンシップに参加して 医療事務ビジネスコース 2年 貞益 ひより



私は春季休業中に保険会社である、明治安田生命保険相互会社広島支社へ3日間のインターンシップに参加しました。この3日間の中で、明治安田生命や生命保険業界の強み、現在進行しているプロジェクトやプログラム等について学び、テーマに沿った新しい企画やご契約者様へのアフターフォローの提案をグループワークで行いました。このグループワークでは、「タブレットを貸し出し、勉強や娯楽に使ってもらう・長寿祝いに選べるカタログギフトをプレゼントする」という企画を提案しました。私はこの体験を通して、「新しい考え方を発見する」ことができました。また、発表後に社員の方から頂いたご意見が自分にはない考え方であり、自分の考えを広げることができました。今回のインターンシップを通して、多くのことを学ぶことができたと思います。この学びを今後の病院実習や就職活動に活かしていきたいです。

食物栄養学科

新入生の声

栄養管理コース 1年 三宅 麻衣



私は高校3年間、調理師養成施設と呼ばれる高校で調理を学び、調理師免許を取得しました。日々の調理実習に加え、調理をする上での衛生管理、食品に含まれる栄養素など、専門的な学習をしてきました。これから山陽女子短期大学で、より深く専門的な知識を身につけ、栄養士免許を取得し、前線に立って栄養指導ができる人材になりたいと強く感じています。

私の大学2年間での目標は、資格をたくさん取得することです。山陽女子短期大学は資格試験に対する支援が手厚いので、自ら進んで資格に挑戦し、将来に活かせるものを身につけていきたいと思っています。

1年次の後期には海外研修があるので、日本との文化の違いや海外ならではの魅力を体感して広い視点で見る力を養っていきたいです。

これから2年間、学業に力を注ぐことはもちろん、地域へのボランティア活動や行事にも積極的に参加し、有意義な学生生活にしていきたいです。

卒業制作展および作品展

2月4日に、毎年恒例となっている「卒業制作展および作品展」を開催しました。

栄養調理コース2年生による2年間の学習の成果を發揮した個人・製菓作品と、栄養調理コース1年生によるグループ作品の展示をしました。

お越しくださいました皆様ありがとうございました。



個人作品部門 理事長賞



個人作品部門 学長賞



製菓作品部門 理事長賞



製菓作品部門 学長賞



グループ作品 同窓会会長賞



台湾研修に参加して

栄養調理コース 2年 泉田 咲



私達は、3月1日から3泊4日で台湾研修に行きました。私自身、初めての海外ということでパスポートを取りに行った時から、日本に帰るまで常に楽しく過ごすことができました。

研修では、ビーフン工場や小籠包のお店で体験を行いました。小籠包作りでは、現地の方に丁寧に教えてもらい、自分自身で包んだ小籠包を食べました。また、台湾に行ったら絶対にしたいと思っていた天燈上げもしました。欲張って2つの願い事を書き、飛ばしました。大雨でしたが、それもいい思い出です。その他に、博物館や夜市にも行きとても新鮮な毎日でした。夜市では、台湾で有名な臭豆腐の屋台が沢山あり、匂いが強烈過ぎて耐えられませんでした。それも含め、とても充実した3泊4日でした。初の海外ということもあり、不安もありましたが、台湾に行くことでたくさんの体験ができ、成長できたのではないかと思います。またこのような機会があれば、積極的に参加していきたいです。



臨床検査学科

新入生の声

臨床検査コース 1年 藤原 美穂



まだ進学先を決めていない時、私は幼少期から裏方の医療従事者になりたいと考えていました。そこで広島県内で、臨地実習も豊富にあり、国家試験合格率や就職率が高い山陽女子短期大学を受験しました。

そして入学式前の不安が募る中、体験講座やオープンキャンパスなどを通して、徐々に学校の雰囲気をつかみ、より一層入学意欲が高まりました。

高校とは違う90分授業の長さや、専門知識を学んでいく難しさは、時に苦しいこともありますが、その分先生方や友達との繋がりを大切にして頑張っていきたいです。

これからまだまだ皆さんの楽しみや辛さがあるかと思いますが、みんなと協力して乗り越えていきたいと思っています。

また、医療はチーム一丸となって活動していく仕事なので、私も人とのコミュニケーションを大切に、ボランティアなどの活動にも積極的に取り組んでいきたいです。

挑戦と発見をもって、3年後には社会に貢献できる臨床検査技師になれるよう努力していきます。

1年を振り返って

臨床検査コース 2年 上宮 彩実



1年前、期待と夢を抱きながら新しい環境に飛び込んだ私。現実には、入学当初からレポートやテストに追われる日々と同時に、初めての環境や仲間達との学校生活に不安もありました。それでも、今では共に実習を楽しみ、支え合いながら授業理解を深める喜びを味わっています。それぞれが努力を惜みせず、着実に夢に向かって進んでいます。

私は1年を経て、学校生活は勉強だけではないという事を再認識しました。高校時代に新型コロナウイルスの影響で体験することが出来なかった行事が出来るようになり、友人との交流も増え、自然と仲が深まっています。日々、明るい友人と過ごす事の喜びも感じています。

多くを学び、自己成長を感じることができた濃い1年間でした。先生方のサポートと、たまたま同じ学科に集まったメンバーのおかげで満足できる1年間を得ることが出来たと感じています。2年生では、さらに仲間と助け合いながら共に成長していきたいと思っています。

施設見学体験

臨床検査コース 3年 片岡 菜月



私達は、施設見学で広島生活習慣病・がん健診センター大野へ訪問しました。施設はリノベーションで医療施設へと変化した建物で、健診センターで行っている検査の概要や検査機器、検査で気を付けていることなど丁寧に説明をしていただき、実際に私は視力検査と聴力検査を体験しました。検査を体験してみて説明が簡潔でとても分かりやすかったです。特に、印象に残ったのが、バスを使った巡回健診で会社や健診センターに来られない山間部に出向いて健診を行い、地域に寄り添うことで住民の健康を守っていると感じたところです。私は、病院の検査も重要ですが健診センターで行う検査はとても重要だと思っています。特にエコー検査や検尿等で病気のリスクを早期発見し、重症化する前に治療をする予防医療に私は興味を持っています。そのため私は、検査の臨床的意義の理解やエコー画像の描出が、正確かつ短時間でできるように、学校内の実習や臨地実習先でスキル向上を目指します。

キャリアアップを目指して

臨床検査コース 2024年3月卒 坪井 彩奈



新型コロナウイルスが終息に向かっていくなかで、無事に約3ヶ月間の臨地実習に参加することができ、実際の現場での様子や細胞検査士としての役割を学べたことは進学を考える大きなきっかけとなりました。実習をさせていただく中で特に病理検査に興味を持ち、その中でも細胞検査士として業務を行っている臨床検査技師の方を拝見し、私も専門的な知識や技術を身につけ、細胞検査士として貢献したいと考えるようになりました。山陽女子短期大学に入学した時から、1年という短期間で集中して細胞検査士を目指すことの出来る畿央大学についてはお話を聞いていたので、担当科目の先生に相談させていただきました。先生方には親身に相談に乗っていただき、進学することを決めました。山陽女子短期大学での3年間で学んだことを生かしながら、多くのことを学び、専門的な知識や技術を身につけ、疾患の早期発見・診断ができるような細胞検査士になれるよう頑張ります。

就職活動頑張りました



人間生活学科 医療事務ビジネスコース
2024年3月卒 村上 侑希恵

■就職先／廿日市市役所

短大入学時に県外から廿日市市に転居し、行政サービスを利用した事で公務員試験に関心を持ち、幅広い層の方々へ貢献できる点から公務員試験にチャレンジしました。短大では二次試験、三次試験の面接とプレゼンテーション試験の対策を受け、公務員試験の面接でよく聞かれる項目を中心に練習を重ねました。プレゼンテーションでは、説明する順番やコツを教えてくださいました。試験は一次試験の一般教養と三次試験のプレゼンテーション試験が大変でした。廿日市市は大卒・高卒などの区分がなく、全員が大卒区分の一般教養の内容だったため、時間配分も厳しく難しかったです。またプレゼンテーションの内容、説明の手法について考えるのが大変でした。廿日市市役所では志望動機である、「市民の皆さんの役に立つ、支えることの出来る職員になること」が目標です。市職員として廿日市市が市民の皆さんにとってより住みよい街になるために全力で取り組みます。



臨床検査学科 臨床検査コース
2024年3月卒 中川 凜

■就職先／県立広島病院

私が本格的に就職に関して意識したのは、8月の上旬でした。3年生になり、臨地実習が5月～8月までであったため、その間、就職に対してあまり意識していませんでした。臨地実習後、地元で働きたいと考えるようになり動き始め、10月中旬に内定を頂く事ができました。

第一志望の病院は、一次試験に学力試験と小論文、二次試験では面接がありました。面接では何度も練習を重ね、様々な方のサポートにより乗り越える事ができました。

就職後、臨地実習や学内実習などで学んだ事を生かし、地元である広島に貢献し、恩返しをしていきたいです。



食物栄養学科 栄養管理コース
2024年3月卒 田中 芽生

■就職先／ANAクラウンプラザホテル広島

私は調理の技術を磨きたいと思い、調理師として就職活動を行いました。

4月の中旬には就職活動のために動き始めました。しかし、希望していたホテルからの求人が出たときには試験まで時間が少なかった為、慌てて準備と対策を始めました。試験対策では面接を主に行いました。面接練習では暗記した文ではなく、その時に自分の考えで答えられるよう意識しました。練習をしていくうちに、答え方や自分の考えを伝えることにも慣れ、その結果、面接本番では難しい内容を聞かれても焦らず自分の言葉で答えることができました。

これからは社会人として自覚と責任を持ち、たくさんの技術を学んでいきたいです。

本学の進路決定状況報告

キャリア支援室 室長 西 一美

コロナ禍の影響が緩和し、多くの企業からの求人数も増えた背景の中で本学の学生もそれぞれの進路決定に向けて活動してきました。今年3月卒業生の就職実績は全学科全コース100%でその実績は8年連続し、大変安定しています。また、進路は就職だけではなく公務員や4年制大学への進学も増え、公立大学への編入の実績も出ています。

今春の卒業生は何らかの形でコロナ禍の影響を受けており、その変化に対応できるような人材として短大で様々な学びや経験を職場で活かせると思います。今後も多様なニーズに応えるため、きめ細やかなサポートに尽力します。

資格取得者数

資格	人数	資格	人数
医療秘書実務士	15	ビジネス実務マナー検定 2級	4
医師事務作業補助実務士	9	ビジネス実務マナー検定 3級	1
診療情報管理実務士	10	ビジネス文書検定 2級	2
医事コンピュータ実務課程修了	13	ビジネス文書検定 3級	1
電子カルテ実務課程修了	11	秘書検定 2級	15
ICDコーディング実務課程修了	10	秘書検定 3級	16
診療報酬請求事務能力認定試験	3	サービス接遇検定 2級	3
メディカルクラーク	23	サービス接遇検定 3級	1
ドクターズクラーク	10	日本語ワープロ検定 2級	1
がん登録実務初級者認定試験	1	日本語ワープロ検定 準2級	14
ピアヘルパー	3	日本語ワープロ検定 3級	8
秘書士	12	情報処理技能検定 表計算 2級	9
ビジネス実務士	19	情報処理技能検定 表計算 準2級	13
情報処理士	18	情報処理技能検定 表計算 3級	1
栄養士免許	22	文書デザイン検定 1級	1
調理師免許	3	文書デザイン検定 3級	4
フードコーディネーター 3級	3	日商簿記検定 3級	1
フードスペシャリスト	3		
フードサイエンティスト	4		
新調理システム管理者	18		
食育インストラクター	4		
臨床検査技師	22		
社会福祉主事任用資格	67		



成績優秀者表彰

人間生活学科

- 医療秘書実務士 (日本医療福祉実務教育協会 表彰)
人間生活学科 医療事務ビジネスコース 藤井 美希
- 診療情報管理実務士 (日本医療福祉実務教育協会 表彰)
人間生活学科 医療事務ビジネスコース 高廣 瑞希
- 医師事務作業補助実務士 (日本医療福祉実務教育協会 表彰)
人間生活学科 医療事務ビジネスコース 米中 朝子
- メディカルクラーク優秀賞 (日本医療教育財団 表彰)
人間生活学科 医療事務ビジネスコース 玉井 詩乃
- ピアヘルパー (日本教育カウンセラー協会 会長賞)
人間生活学科 人間心理コース 若槻 香帆

臨床検査学科

- 日本臨床衛生検査技師会 会長賞
臨床検査学科 臨床検査コース 高瀬 咲良

食物栄養学科

- 全国栄養士養成施設協会 会長表彰
食物栄養学科 栄養管理コース 小野 楓奈
- 社団法人全国調理師養成施設協会 会長表彰
食物栄養学科 栄養調理コース 立花 歩実
- 社団法人全国調理師養成施設協会 技能奨励賞
食物栄養学科 栄養調理コース 滝谷 柚佳
- 日本フードコーディネーター協会 理事長賞
食物栄養学科 栄養調理コース 中村 雪乃
- 日本フードコーディネーター協会 協会賞
食物栄養学科 栄養調理コース 滝谷 柚佳
- フードスペシャリスト協会 表彰
食物栄養学科 栄養管理コース 松本 莉奈
- 食品科学教育協議会 表彰
食物栄養学科 栄養調理コース 立花 歩実

役職教職員紹介



学長 室津 史子
副学長・臨床検査学科長 三島 清司
副学長・地域連携センター長 新谷 奈苗
人間生活学科長 梅本 礼子
食物栄養学科長 岡崎 尚



教務部長 高田 晃治
学生部長 小野寺 利恵
教学IR委員長 永岡 裕康
情報センター長 鶴根 弘行
ALO 藤井 仁人
事務局長 沖 栄治

人 事

〈退職〉	令和5年6月30日	入試広報部	西村 友貴子
	令和5年8月31日	臨床検査学科講師	溝渕 亜矢
		食物栄養学科助手	徳光 マユホ
	令和6年3月31日	人間生活学科教授	水野 敦子
		臨床検査学科准教授	椋 清美
		入試広報部	秋道 浩
		入試広報部	山本 美奈

〈入職〉	令和6年4月1日	人間生活学科教授	新谷 奈苗
		人間生活学科教授	永岡 裕康
		臨床検査学科教授	飯伏 義弘

ふれあいコーナー リニューアルのお知らせ

ふれあいコーナーをリニューアルしました。外光が明るく差し込み、学生たちがゆったりとできるスペースになりました。学友会のお楽しみイベントなどの際には、多くの学生でにぎわっています。



令和5年度事業活動収支計算書(山陽女学園)

(R5.4.1~R6.3.31) (単位:千円)

		科 目	決 算		
教育活動収入	事業活動収入の部	学生生徒等納付金	636,089		
		手数料	9,952		
		寄付金	1,761		
		経常費等補助金	369,330		
		付随事業収入	45,476		
		雑収入	29,810		
		教育活動収入計	1,092,418		
		教育活動支出	事業活動支出の部	人件費	676,364
				教育研究経費	367,681
				管理経費	165,298
徴収不能額等	0				
教育活動支出計	1,209,343				
教育活動収支差額			△116,925		
教育活動外収入	収入の部	受取利息・配当金	43		
		その他の教育活動外収入	0		
		教育活動外収入計	43		
		教育活動外支出	支出の部	借入金等利息	698
				その他の教育活動外支出	0
				教育活動外支出計	698
教育活動外収支差額			△655		
経常収支差額			△117,580		
特別収入	収入の部	資産売却収入	0		
		資産売却差額	0		
		その他の特別収入	2,361		
		特別収入計	2,361		
		特別支出	支出の部	資産処分差額	2,373
				その他の特別支出	0
特別支出計	2,373				
特別収支差額			△12		
〔予備費〕					
基本金組入前当年度収支差額			△117,592		
基本金組入額合計			△29,627		
当年度収支差額			△147,218		
前年度繰越収支差額			△2,631,728		
基本金取崩額			7,983		
翌年度繰越収支差額			△2,770,963		
(参考)					
事業活動収入計			1,094,822		
事業活動支出計			1,212,413		

令和5年度貸借対照表(山陽女学園)

(R6.3.31) (単位:千円)

資産の部		負債・基本金・繰越収支差額の部	
科 目	5年度末	科 目	5年度末
固定資産	3,395,495	固定負債	146,351
有形固定資産	2,754,418	流動負債	169,052
特定資産	639,426	負債の部 合計	315,403
その他の固定資産	1,652	基本金	7,226,861
流動資産	1,375,805	繰越収支差額	△2,770,963
		翌年度繰越収支差額	△2,770,963
		純資産の部 合計	4,455,897
資産の部 合計	4,771,300	負債及び純資産の部 合計	4,771,300

※財務関係書類につきましては、学校法人山陽女学園情報公開取扱規定に基づき閲覧することができます。